FUJIIRYOKI

家庭用

TRADDY

マッサージチェア

品番：SKS-800

医療機器認証番号：223AGBZX00168A01
類別：機械器具　77　バイブレーター
管理医療機器　一般的名称：家庭用電気マッサージ器

添付文書 **取扱説明書**

安全上のご注意 ……2
ご使用前の準備 ……6
各部のなまえとはたらき ……9
毎回マッサージをはじめる前に …… 11
各部の使い方 …… 12
おすすめコースの使い方 …… 16
自動コースの使い方…… 18
手動『基本技』の使い方 …… 20
手動『肩腰専用技』の使い方…… 21
設定の使い方 …… 23
マッサージ動作中の調節のしかた…… 24
途中でマッサージを変更するときは…… 26
お手入れと保管のしかた…… 27
Q&A …… 29
故障かなと思ったら…… 31
仕様…… 32
愛情点検…… 裏表紙
保証とアフターサービス…… 裏表紙

設置方法については、6～8ページに従って行ってください。

使用目的・効能または、効果

あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用すること

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- **ご使用の前に、「安全上のご注意」（2～5ページ）を必ずお読みください。**
- お読みになった後は、いつでも見ることのできるところに必ず保管してください。
- 保証書は、「お買い上げ日・ご購入先」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。**
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、**使用者が傷害を負うことが想定されるか、または*物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。**

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

	⃠記号は、**禁止**の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を**強制**したり**指示**したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることのできるところに必ず保管してください。

お願い

●本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体にお問い合わせ下さい。

⚠警告

次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。
- 医師からマッサージを禁じられている人
  （例：血栓［そく(塞)栓］症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性静脈りゅう(瘤)、
  各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）

次の人は、使用前に医師に相談してください。
- ペースメーカなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人　●心臓に障害のある人
- 妊娠中の人または、出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人　●安静を必要とする人
- 体温38℃以上（有熱期）の人
  （例：急性炎症症状［けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など］の強い時期。
  衰弱している時。）
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性［とう（疼）痛性］疾患の人
- 背骨（脊椎）に異常のある人または、背骨が左右に曲がっている人
- 捻挫、肉離れなど炎症性の人
- 椎間板ヘルニア症の人
- **その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人**

動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

脚部を出したり収納するときは、脚部の下に脚や手をはさまないようにする。また、脚部の下に人やペット、物がないことを確認する。 けがのおそれがあります。

首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。事故やけがのおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を出したり収納したり伸縮するときは、うしろや脚部の前、下など周囲に人やペット、物がないことを確認する。 事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・脚・頭をはさまないようにする。 けがのおそれがあります。

肩位置の自動検出を行ったときは、必ず肩位置が合っているか確認する。
合っていないときは肩位置設定画面で合わせてください。 事故やけがのおそれがあります。

脚部を出したり、収納するときは、必ず脚部から脚や物を出す。けがのおそれがあります。

ご使用前に背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。） カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

背もたれ部のカバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意に背もたれ部のカバーを外したり、破いたり、切り取ったりはしない。
背もたれ部のカバーを外したり破れた状態での使用は、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。

交流100V以外は使用しない。火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。
電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

電源コードを傷めない。
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せない。特に移動中ははさみ込んだりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

安全上のご注意

⚠警告

	お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。 感電やけがのおそれがあります。
	お子様に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 故障やけがのおそれがあります。
	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

	使用時間は1回15分以内に。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 〈お願い〉1日の使用は30分以内にしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人　(2)骨や内臓に起因する腰痛の人 (3)打ち身やねんざしやすい人　(4)乗物酔いの激しい人　(5)過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときは、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
	本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	ご使用後は電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	停電のときは直ちに電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 再通電されたとき事故の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。 感電やショートして発火することがあります。
	ご使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。 感電やけがのおそれがあります。
	腕をマッサージするときは、つけ爪・時計・装飾品など硬いものを腕に装着したまま使用しない。 けがのおそれがあります。
	腕部を出したまま、立ち上がらない。 けがのおそれがあります。
	もも・尻をマッサージするときは衣服（ズボンなど）のポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。 事故やけがのおそれがあります。
	マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。 けがのおそれがあります。
	本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。
	ご使用中は眠らない。 無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

⚠注意

マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。
感電・ショート・発火の原因になります。

アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。
また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。火災の原因になります。

生地を無理に引張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。 故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、殺虫剤をかけない。 感電・引火の原因になります。

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乗ったり、座部に立ったりしない。
利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

木床や畳などの傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずって移動しない。 床面に傷がつきます。

本体を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。

食後すぐに使用しない。気分が悪くなることがあります。

飲酒後は使用しない。事故やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。故障やけがのおそれがあります。

本体に２人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。

素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。けがのおそれがあります。

脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。事故やけがのおそれがあります。

付属品以外は使用しない。故障の原因になります。

脚部が出た状態で、乗り降りしない。 故障やけがのおそれがあります。

腕部や脚部に物を入れない。 故障やけがのおそれがあります。

腕部に腕を入れた状態で腕部を上から押さえない。 けがのおそれがあります。

操作ボタンや、タイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。
故障やけがのおそれがあります。

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。

脚部が縮むときに座部と脚部の間に手や脚を置かない。また、脚部を伸ばしたまま収納しない。 故障やけがのおそれがあります。

使用しても効果が現れない場合、医師または、専門家に相談する。

リモコンコードに脚を引っ掛けないように気をつける。 けがのおそれがあります。

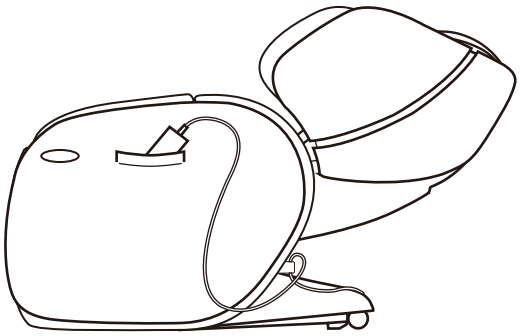
もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。事故やけがのおそれがあります。

本体は静かに設置する。 床面に傷がつきます。

ご使用前の準備

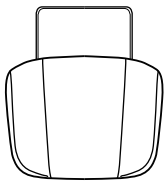
梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

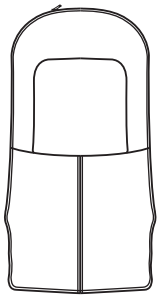


付属品

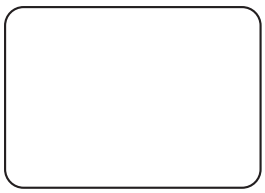
枕



背パッド



専用マット



取扱説明書などの書類

- 取扱説明書
- カンタン操作ガイド
- 保証書

お願い

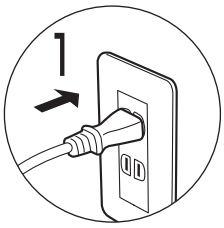
付属品は、専用になりますので同梱されている物をご使用ください。

電源を入れる

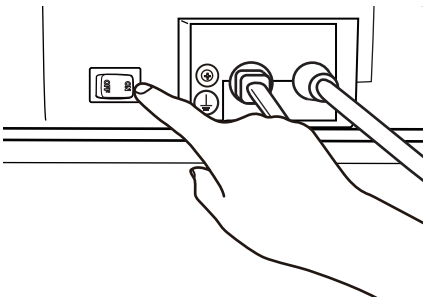
1 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

2 電源スイッチを「ON」にします。

- 電源スイッチは本体後部の下側にあります。



2



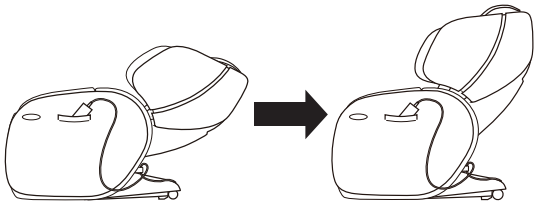
⚠ 警告

- **交流100V以外は使用しない。**
- **電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。**
  そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

背もたれを起こす

リモコンのリクライニングの 起す を押して背もたれ部を起します。

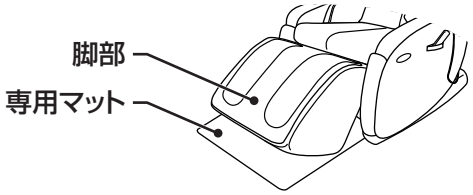
※P.15のリクライニングの使い方にしたがって操作を行ってください。



専用マットの設置のしかた

専用マットは、脚部の下へ縦長に敷いてください。

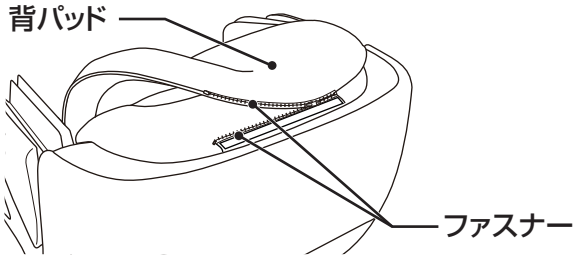
お願い 専用マットは、脚部の動作や床面を保護するために使用します。
専用マットは、脚部の下へ縦長に敷いてください。



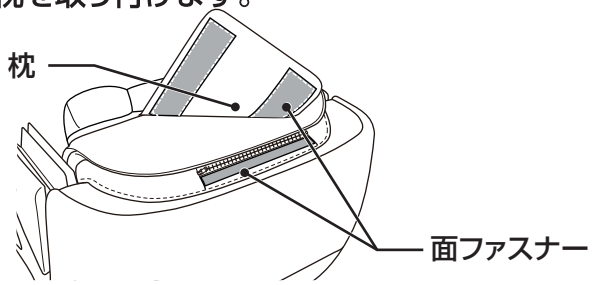
背パッド･枕の取り付け方

背パッドは、背もたれのファスナーに取り付けます。枕は、背パッドの面ファスナーに取り付けます。

1. 背パッドを取り付けます。



2. 枕を取り付けます。



- マッサージを行うときは、背パッドを付け、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は、枕を付けてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背パッド･枕を取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

⚠警告

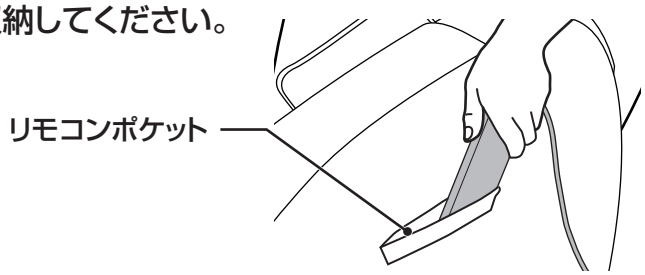
ご使用前に必ず背パッドを上げて、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、そのほかの部分にも破れがないか確認する。
（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

リモコンの収納のしかた

左右側面にあるリモコンポケットへ、リモコンを収納してください。

注意

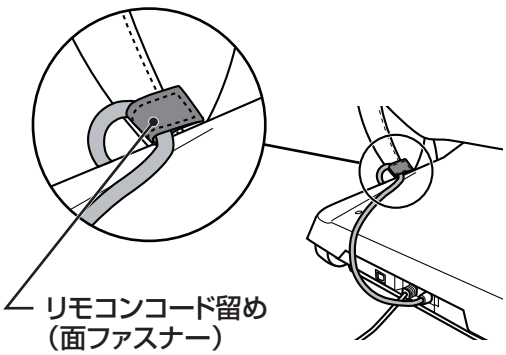
リモコンポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。
リモコンが傷ついたり、布地が破れたりするおそれがあります。



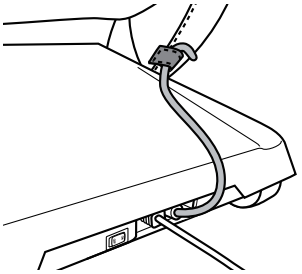
リモコンの付け替え方

<左側から右側に付け替える場合>

1. 本体後部の下の後ろにあるリモコンコード留め(面ファスナー)からリモコンコードをはずします。



2.リモコンコードがたるまないように反対側のリモコンコード留めで固定します。



3. 右側のリモコンポケットにリモコンを差し込んでください。

注意

コードがたるんでいると断線のおそれがあります。

ご使用前の準備

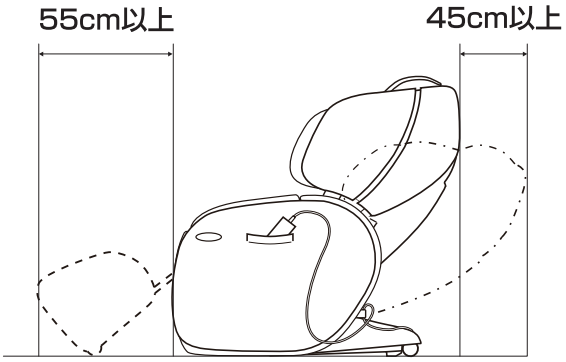
本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

お願い リクライニング時、脚部伸縮時に壁にあたらないようあらかじめ前方向に55cm、後方向に45cm以上のすき間をあけてください。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

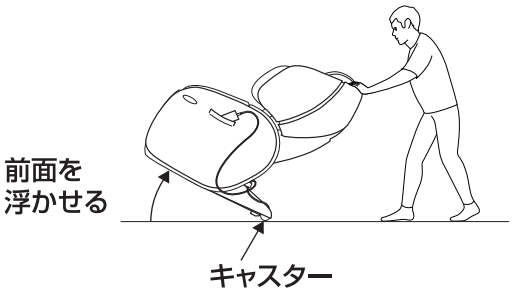
お願い 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



本体の移動のしかた

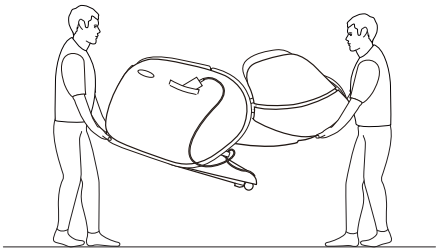
＜1人で動かす場合＞

・本体の前面を浮かし、押して移動します。



＜2人で動かす場合＞

・本体の前面下側と後面の持ち手に手をかけ、持ち上げて、移動します。



注意

- **人や物を乗せて移動しない。** 転倒のおそれがあります。
- **傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。**
- **座部や脚部、肩部は持たない。**
- **脚部を出したまま移動しない。**
- **前面を浮かせる際は重量があるので注意する。**
- **電源コードやリモコンコードを脚に引っ掛けたり、キャスターに巻き込まない。**
- **持ち上げて移動する場合は、必ず2人以上で行う。**

アースについて

⚠ 注意

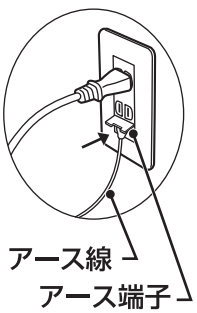
アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合は
アースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線を本体のアース端子ネジと電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
（アース線は付属しておりません。）



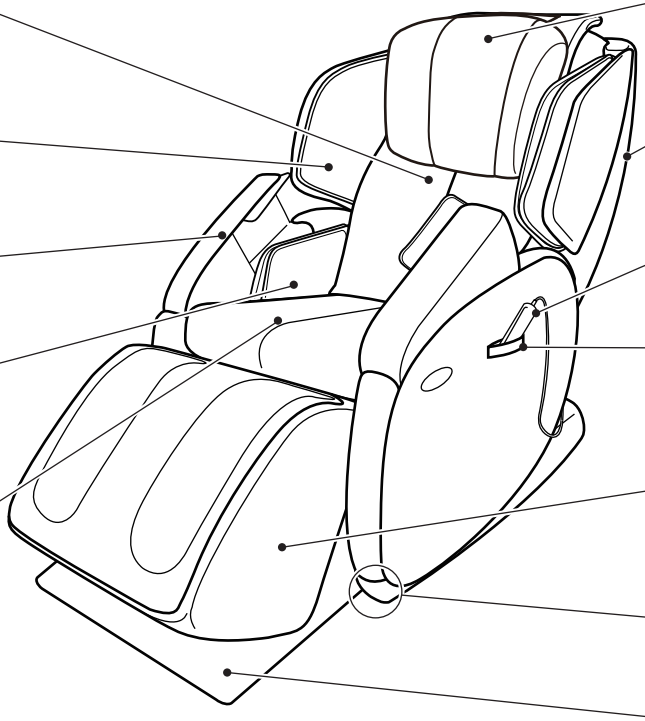
電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先･電気工事店に相談し、アース工事（D種＜第3種＞接地工事･有料）をしてください。

各部のなまえとはたらき

つづく

本体



背パッド
この上にゆったりと
もたれてください。

肩部
肩部のエアー
マッサージを行います。

腕部
腕部のエアー
マッサージを行います。

腰部
腰まわり·もも横の
エアーマッサージを
行います。

座部
尻·もも裏の
エアーマッサージを
行います。

枕
マッサージするときは、
後ろに回してください。

背もたれ部
背中全体のマッサージ
を行います。

リモコン
本体の操作を行います。

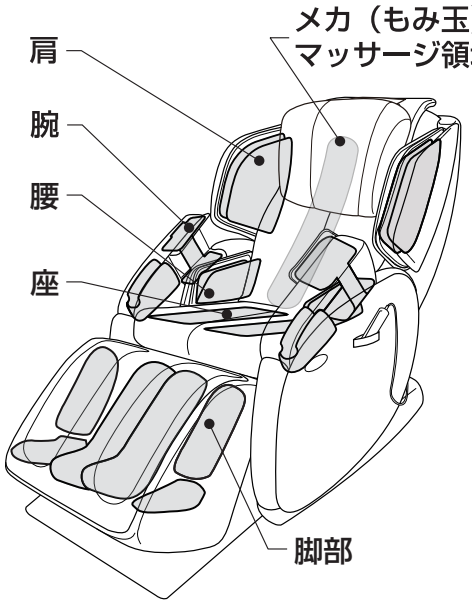
リモコンポケット
リモコンを
収納してください。

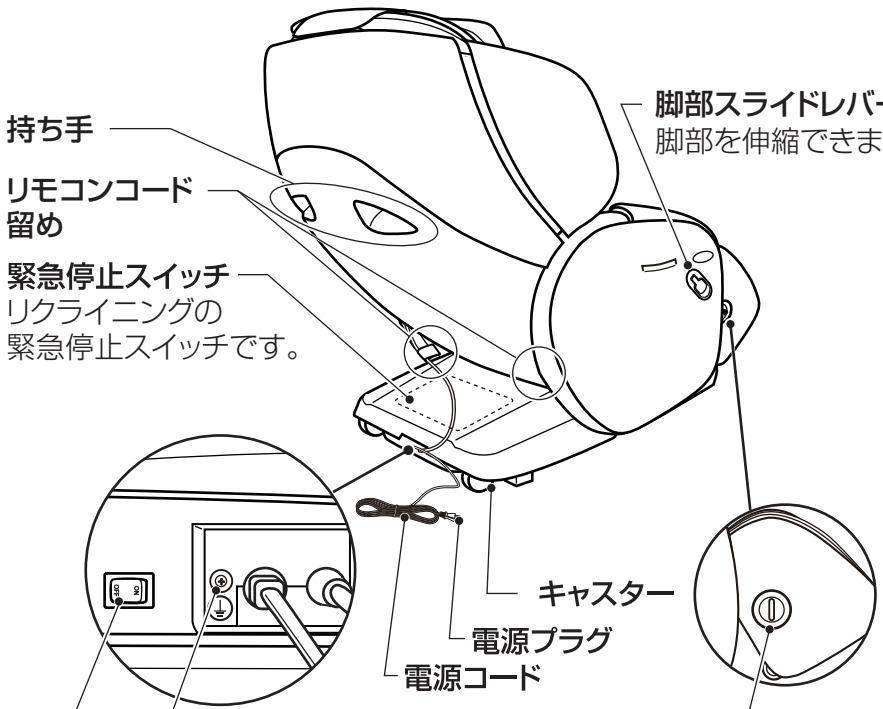
脚部
脚部のマッサージを
行います。

持ち手
右腕部下にもあります。

専用マット
脚部の下に敷いてくだ
さい。

マッサージの位置





持ち手

リモコンコード留め

緊急停止スイッチ
リクライニングの
緊急停止スイッチです。

脚部スライドレバー
脚部を伸縮できます。

キャスター

電源プラグ

電源コード

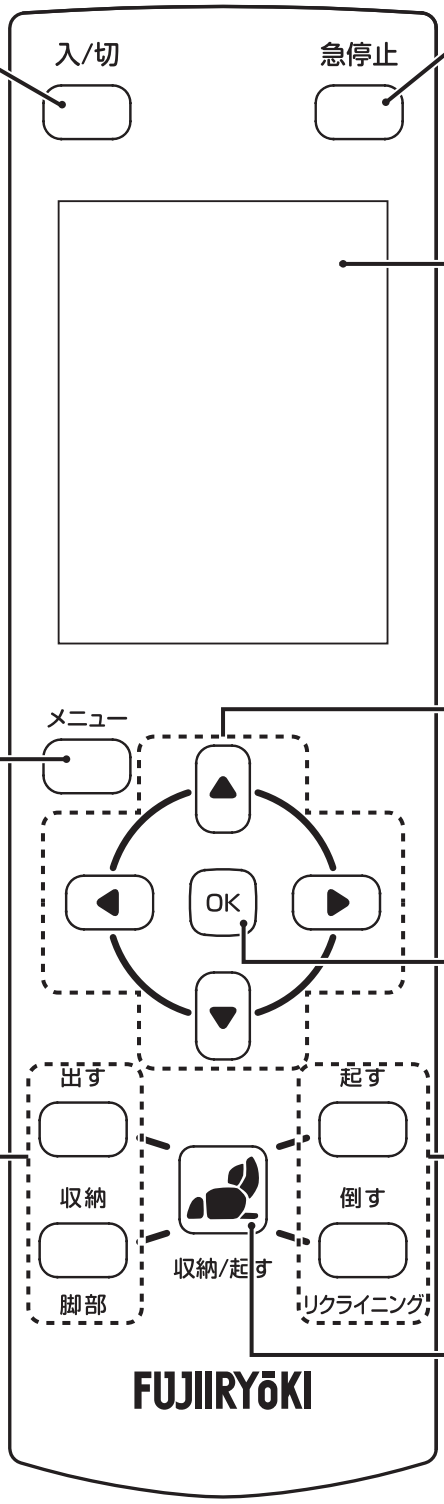
アース端子ネジ
※アースを取り付けてください。

電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。

脚部もみ幅調節ダイヤル
脚部のもみ幅を
調節できます。

各部のなまえとはたらき

リモコン



「入/切」ボタン
マッサージの準備および終了と、マッサージ終了後のもみ玉の収納を行います。

※約5分以上操作しない状態が続くと、自動で液晶画面が消えます。液晶画面が表示されていない場合は「入/切」ボタンを押してください。

「急停止」ボタン
全ての動作を停止します。（すぐにマッサージを停止したいときに押してください。）

液晶画面
情報を表示します。

「メニュー」ボタン
メインメニュー画面を表示します。

「上下左右」ボタン
様々な場面で選択を行うときに使用します。

「OK」ボタン
選択を決定します。

脚部

「出す」「収納」ボタン
脚部を出したり、収納するときに使用します。

リクライニング

「起す」「倒す」ボタン
背もたれのリクライニング角度の調整を行います。

「収納/起す」ボタン
脚部を収納し、リクライニングを起します。

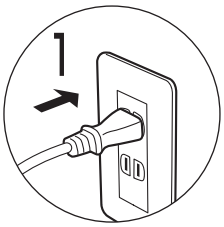
※リクライニング・脚部は、電源スイッチを「ON」にすると、操作が可能です。

毎回マッサージをはじめる前に

電源を入れる

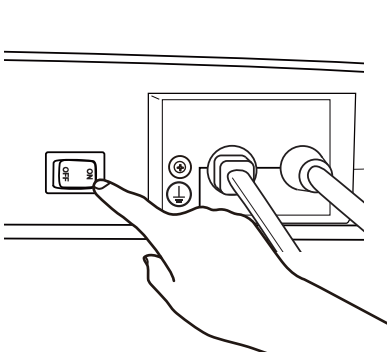
1 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込みます。

- 電源プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。
- 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んでいないか確認する。



2 電源スイッチを「ON」にします。

- 電源スイッチは、本体後部の下側にあります。
- 電源投入後、液晶画面にはメインメニューが表示されます。



⚠ 警告

- **交流100V以外は使用しない。**
- **電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。**
  そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

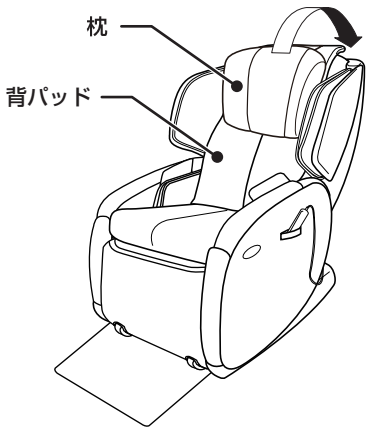
確認する内容

1 周囲を確認してください。

本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。

2 本体を確認してください。

① 背パッドを上げて背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。



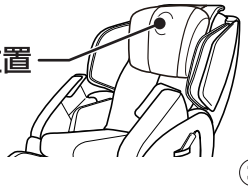
② 電源コードやリモコンコードまたは、物が本体に挟まっていないか確認する。

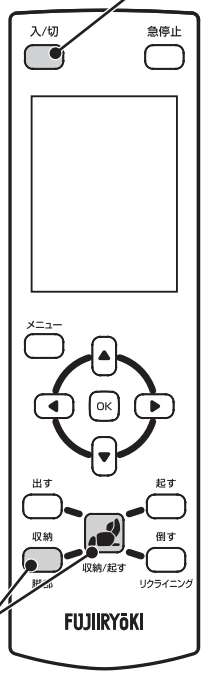
③ 座る前に脚部や腕部が収納されているかを確認する。

- 脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、けがをするおそれがあります。
  脚部の 収納 、または 収納/起す を長押しして、脚部を収納してください。
  ※ 収納/起す を押すと背もたれ部も同時に起き上がります。

④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。

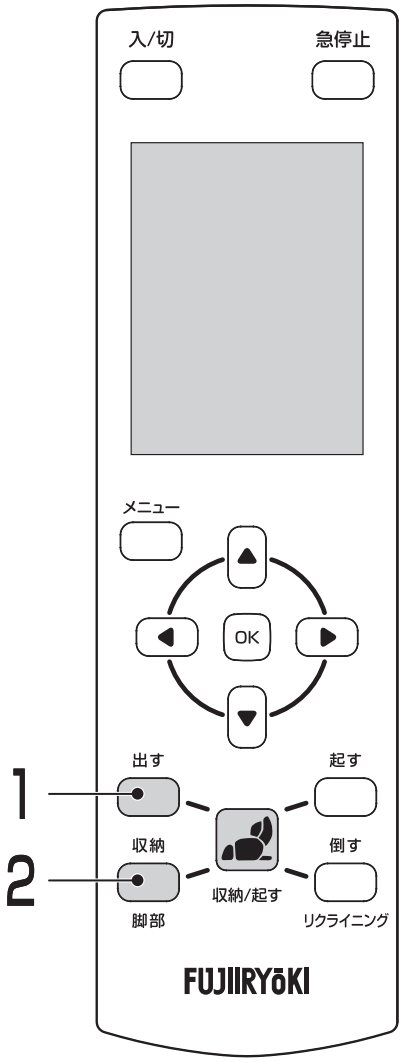
- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最上部）にあります。
- もみ玉が収納位置にない場合 入/切 を押すと最上部まで移動します。





各部の使い方

脚部の使い方

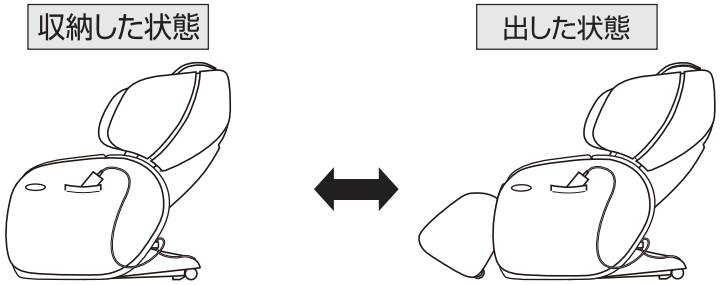


1 脚部を使用するときは、脚部の 出す を押します。
完全に脚部が出るまで 出す を押し続けてください。
完全に出ると“ピッピッ”音が出ます。

●押し続けると脚部が出ます。
※脚部が完全に出るまで脚部マッサージは始まりません。
※マッサージ動作中に脚部が収納されているときは、「フット収納中」と表示されます。

2 脚部を収納するときは、 収納 を押し続けてください。
完全に収納すると“ピッピッ”音が出ます。

※脚部を伸ばしているときは、縮めてください。(P.13参照)
※必ず脚部から脚を出してください。



⚠ 警告

脚部を出したり、収納したりするときは、必ず脚部から脚や物を出す。
けがのおそれがあります。

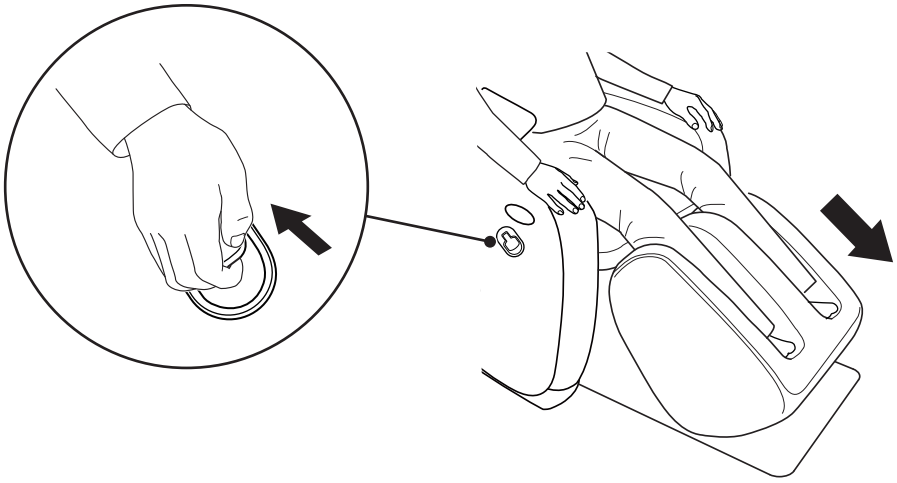
⚠ 警告

リクライニングするときや脚部を出したり収納したり伸縮するときは、うしろや脚部の前、下など周囲に人やペット、物がないことを確認する。
事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

脚部スライドレバーの使い方

脚部の伸縮は、右側腕部の脚部スライドレバーで調節することができます。

脚部スライドレバーを引き上げながら、脚部を脚で押すと脚部の長さが伸びます。お好みの位置に調節して、レバーを放してください。脚部は、お好みの位置で止まります。
※使用後は、レバーを引き上げて、脚部を縮めてください。



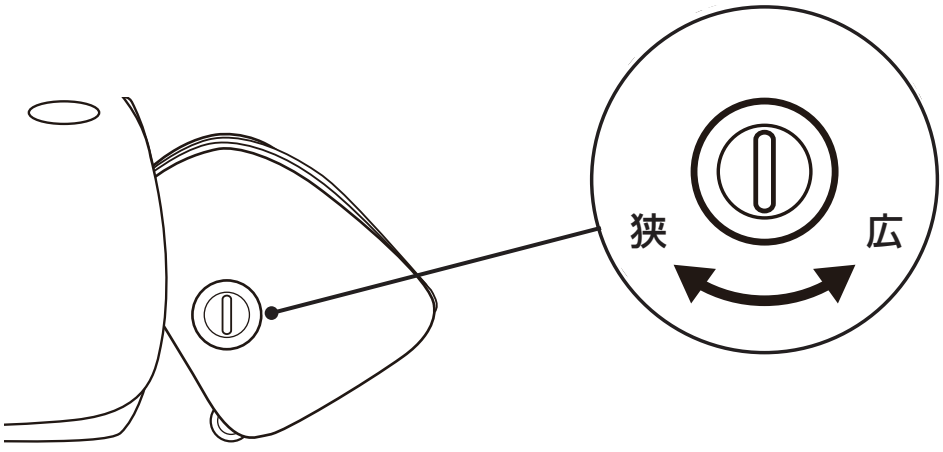
⚠ 注意

脚部が縮むときに座部と脚部の間に手や脚を置かない。
また、脚部を伸ばしたまま収納しない。
故障やけがのおそれがあります。

脚部もみ幅の調節のしかた

脚部のもみ幅は、脚部の右側にある脚部もみ幅調節ダイヤルで調節することができます。

脚部もみ幅調節ダイヤルでお好みのもみ幅に調節してください。
※もみ幅の調節は、脚部のマッサージを止めてから行ってください。



各部の使い方

肩部の使い方

肩部は、幅を2段階に調節することができます。

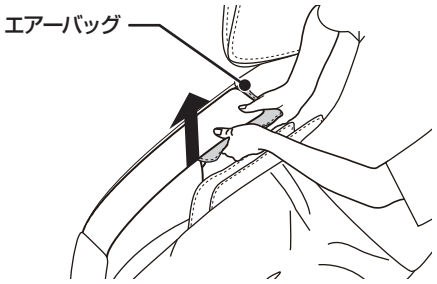
①肩部を内側にゆっくり押すと、「カチッ」と音がます。音がしたら、手を離してください。
逆側の肩部も同じように調節してください。

②肩部を①よりさらに内側に押すと、「カチッ」と音がして、元の位置へ戻ります。
逆側の肩部も同じように調節してください。

腕部の使い方

腕部を使用するときは、腕部を出してください。

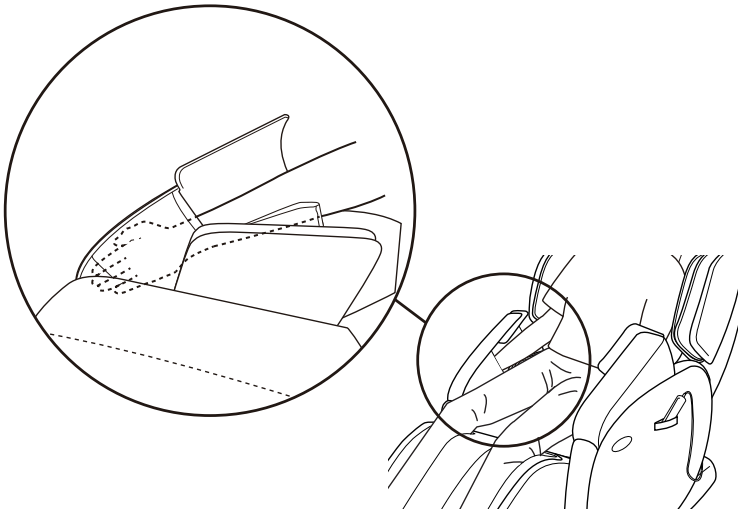
①腕部の内側に手を入れて腕部を上方向に引き上げます。



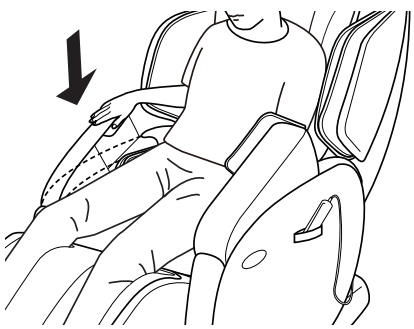
お願い

エアーバッグだけを持って、持ち上げないでください。

②指を伸ばして手を入れます。



③腕部を収納するときは、腕部から腕を出し、上から押さえます。

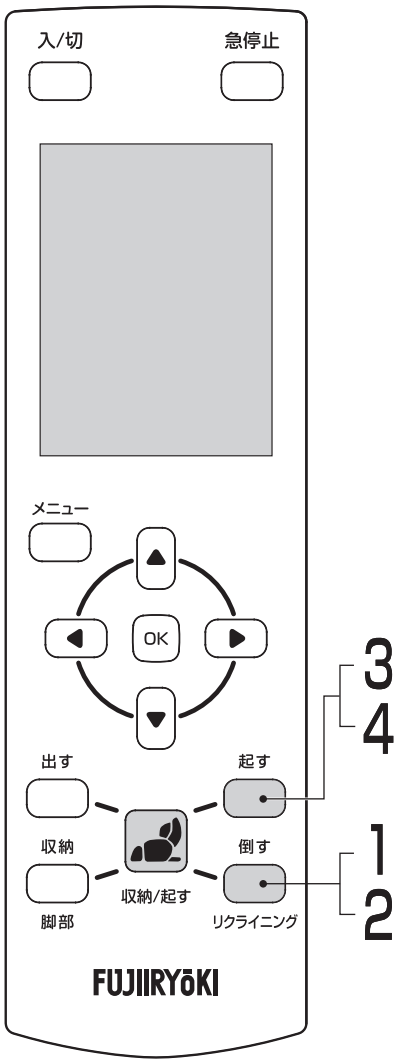


⚠ 注意

- **腕をマッサージするときは、つけ爪・時計・装飾品など硬いものを腕に装着したまま使用しない。**
  けがのおそれがあります。
- **腕部に腕を入れた状態で腕部を上から押さえない。**
  けがのおそれがあります。
- **腕部を出したまま、立ち上がらない。**
  けがのおそれがあります。

リクライニングの使い方

お願い マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。
マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージが一旦停止します。



1 背もたれ部を倒すときは、リクライニングの 倒す を押します。

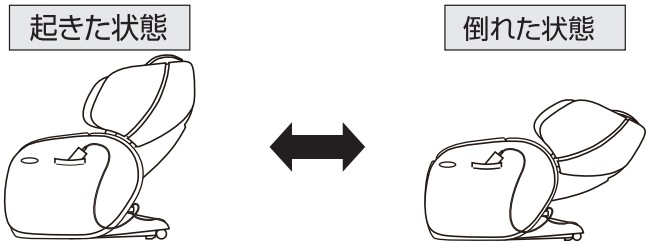
- 押し続けると背もたれ部が倒れます。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

2 お好みの角度でリクライニングの 倒す から手を離します。
完全に倒れると”ピッピッ”音が出ます。

3 背もたれ部を起すときは、リクライニングの 起す を押します。

- 押し続けると背もたれ部が起きます。

4 お好みの角度でリクライニングの 起す から手を離します。
完全に起きると”ピッピッ”音が出ます。



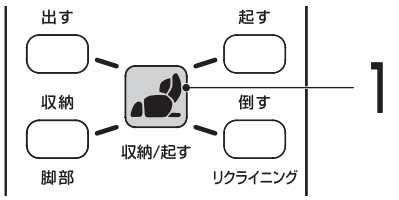
⚠ 警告

リクライニングするときや脚部を出したり収納したり伸縮するときは、うしろや脚部の前、下など周囲に人やペット、物がないことを確認する。
事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠ 注意

背もたれ部、脚部、肩部、腕部に乗ったり、座部に立ったりしない。
利用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

収納の使い方



1 背もたれ部を起して、脚部を収納するときは、 収納/起す を長押します。

- マッサージ中に 収納/起す を押すと、マッサージが終了し、メインメニューが表示されます。

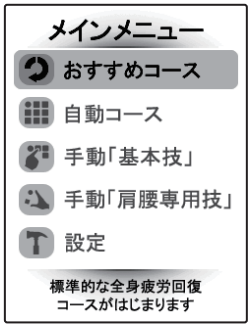
おすすめコースの使い方

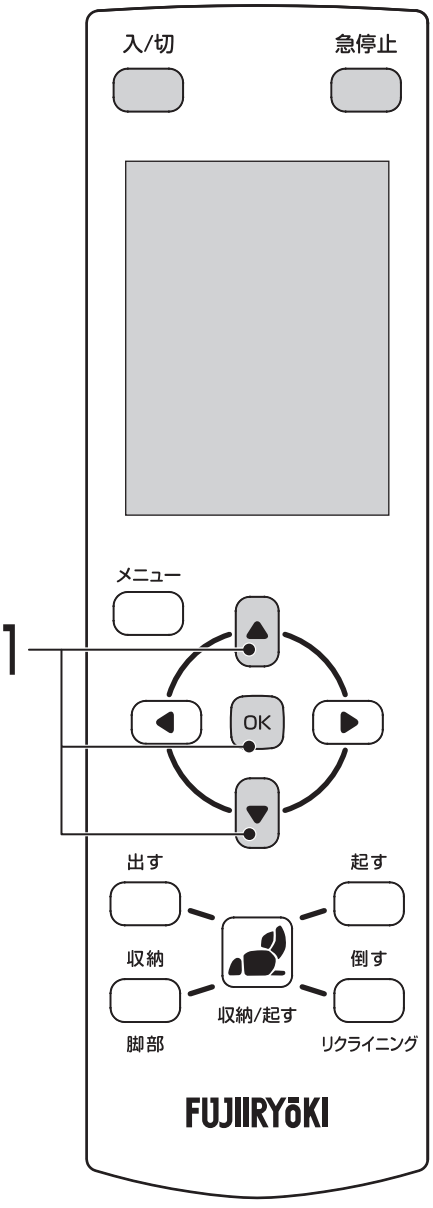
はじめに　液晶画面が表示されていない場合は、入/切 を押してください。

- ●脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。（P.12参照）
- ●肩部の幅を調節してください。(P.14 参照)
- ●腕マッサージを行うときは、腕部を出してください。(P.14 参照)
- ●リクライニング角度を調節してください。（P.15参照）
- ●ほかのマッサージへ変更する場合。(P.26 参照)

1 ▲ ▼ で「おすすめコース」を選択し、OK を押します。

- 椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。





2 肩位置の自動検出を行います。

- 自動検出中は、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- もみ玉の移動後にさざなみ動作になり、肩位置を決定します。
- 自動検出が終わるとマッサージ画面に移り、マッサージを開始します。

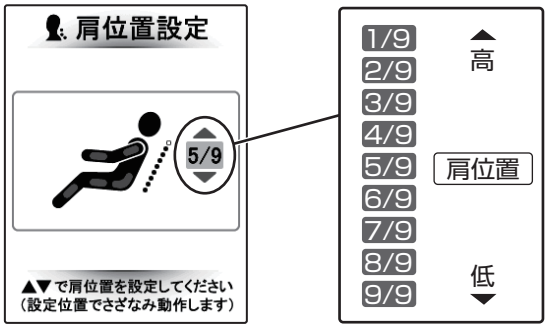
※ 手動設定をする場合は、自動検出中に OK を押すと、手動設定に切り替わります。

▲ ▼ でお好みの肩位置に設定してください。

▲ ▼ を離すとさざなみ動作になります。OK を押して肩位置を決定してください。

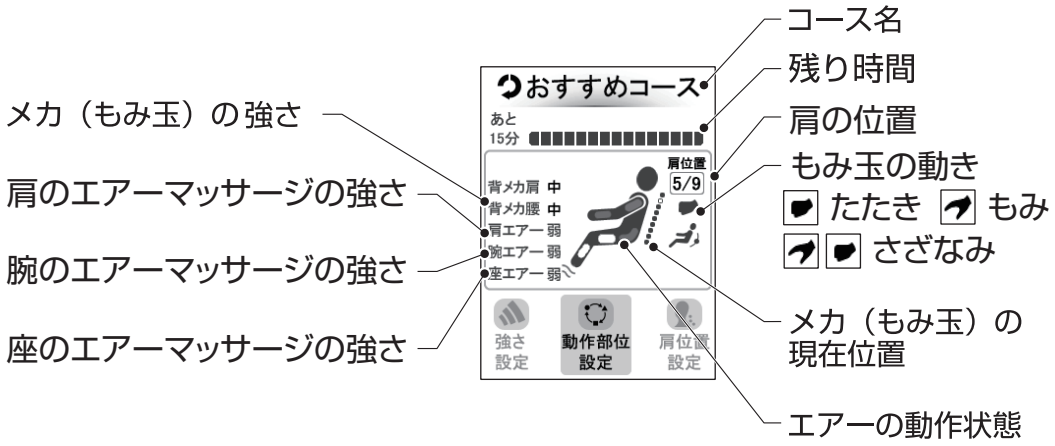
OK を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージに移ります。

肩位置は、９段階から選択できます。

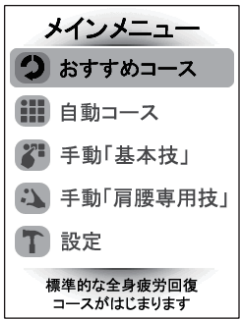


3 現在マッサージ中のコースが液晶画面に表示されます。

- メカ・エアーの強さ設定、動作部位の設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」（P.24）を参照してください。



4 マッサージが終了するとメインメニューを表示し、もみ玉が収納位置まで戻ります。



5 ご使用後は、電源スイッチを「OFF」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

⚠ 注意

ご使用後は電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。
お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。

ただちにマッサージを停止する場合

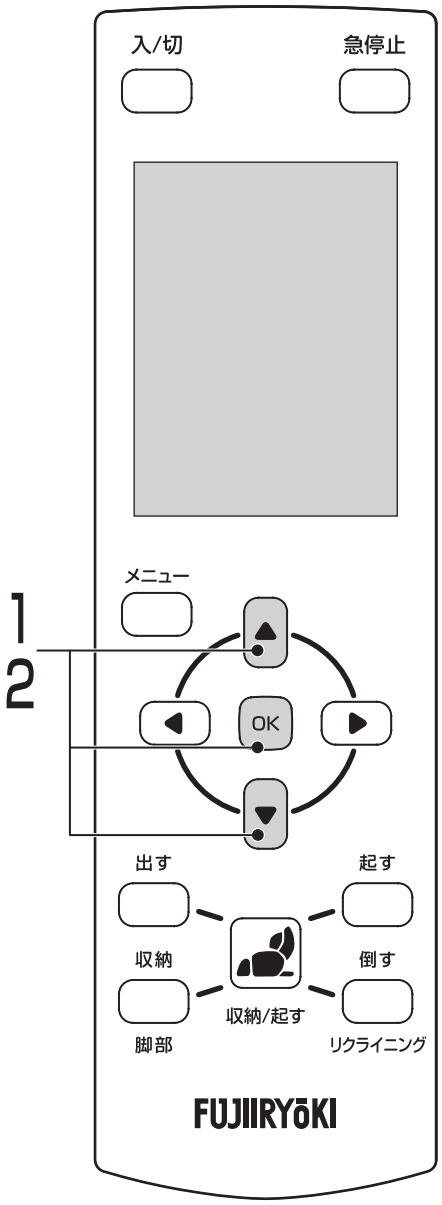
急停止 を押してください。

- もみ玉は現在の位置で停止します。
- メインメニューが表示されます。

自動コースの使い方

はじめに　液晶画面が表示されていない場合は、入/切 を押してください。

- ●脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。（P.12参照）
- ●肩部の幅を調節してください。(P.14 参照)
- ●腕マッサージを行うときは、腕部を出してください。(P.14 参照)
- ●リクライニング角度を調節してください。（P.15参照）
- ●ほかのマッサージへ変更する場合。(P.26 参照)

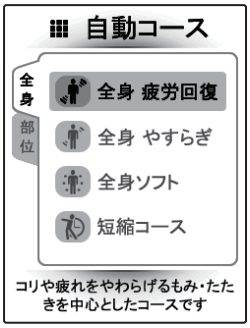


1 ▲ ▼ で「自動コース」を選択し、OK を押します。

- 椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。

2 ▲ ▼ でお好みのコースを選択し、OK を押します。

- 4種類の全身コースと4種類の部位コースから選択できます。「全身」と「部位」の選択は、▲ ▼ で行います。「全身」の画面から ▼ を押しつづけると、「部位」の画面へ移ります。

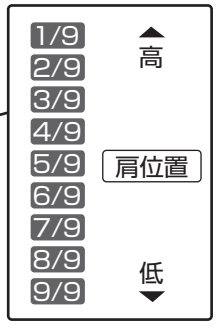


3 肩位置の自動検出を行います。

- 自動検出中は、頭を背もたれ部につけるようにもたれてください。
- もみ玉の移動後にさざなみ動作になり、肩位置を決定します。
- 自動検出が終わるとマッサージ画面に移り、マッサージを開始します。
- 全身ソフトコースを選択した場合は､肩位置の自動検出を行いません。

※ 手動設定をする場合は、自動検出中に OK を押すと、手動設定に切り替わります。

▲ ▼ でお好みの肩位置に設定してください。
▲ ▼ を離すとさざなみ動作になります。OK を押して肩位置を決定してください。
OK を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージに移ります。
肩位置は、９段階から選択できます。



4 現在マッサージ中のコースが液晶画面に表示されます。

- メカ・エアーの強さ設定、動作部位の設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」（P.24）を参照してください。

自動コースの種類

全身

全身 疲労回復コース

コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心としたコースです。

全身 やすらぎコース

もみを中心としたマッサージコースです。

全身ソフトコース

エアーでの動作を中心としたソフトなマッサージコースです。

短縮コース

7 分間で全身をクイックマッサージします。

部分

首・肩 疲労回復コース

コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心としたコースです。

首・肩 やすらぎコース

もみを中心としたマッサージコースです。

腰 疲労回復コース

コリや疲れをやわらげるもみ・たたきを中心としたコースです。

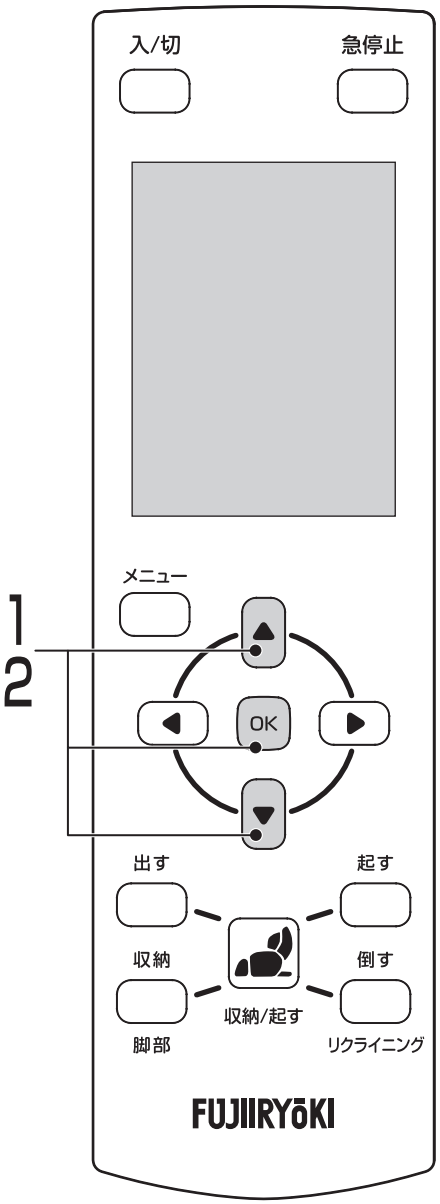
腰 やすらぎコース

もみを中心としたマッサージコースです。

手動『基本技』の使い方

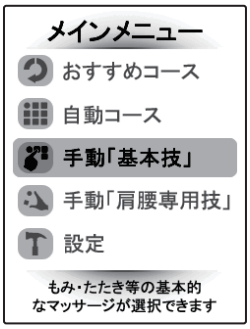
はじめに　液晶画面が表示されていない場合は、入/切 を押してください。

- 脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。（P.12参照）
- 肩部の幅を調節してください。（P.14 参照）
- 腕マッサージを行うときは、腕部を出してください。（P.14 参照）
- リクライニング角度を調節してください。（P.15参照）
- ほかのマッサージへ変更する場合。（P.26 参照）



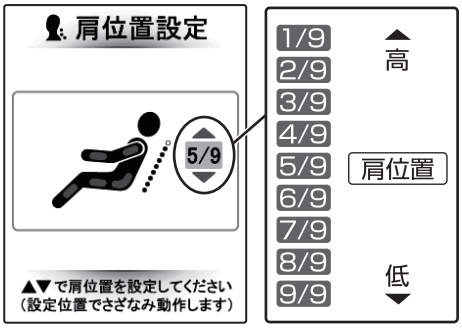
1 ▲ ▼ で「手動『基本技』」を選択し、OK を押します。

- 椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。



2 ▲ ▼ でお好みの肩位置に設定してください。▲ ▼ を離すとさざなみ動作になります。OK を押して肩位置を決定してください。

- OK を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージに移ります。肩位置は、９段階から選択できます。



3 現在マッサージ中のコースが液晶画面に表示されます。

- メカ・エアーの強さ設定、動作部位の設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」（P.24）を参照してください。

手動『基本技』の種類

もみ
筋肉をもみほぐします。

たたき
リズミカルな連打で筋肉の疲れをとります。

さざなみ
もみながらたたく動きで疲労を和らげます。

背筋伸し
背筋に沿って身体を伸ばします。

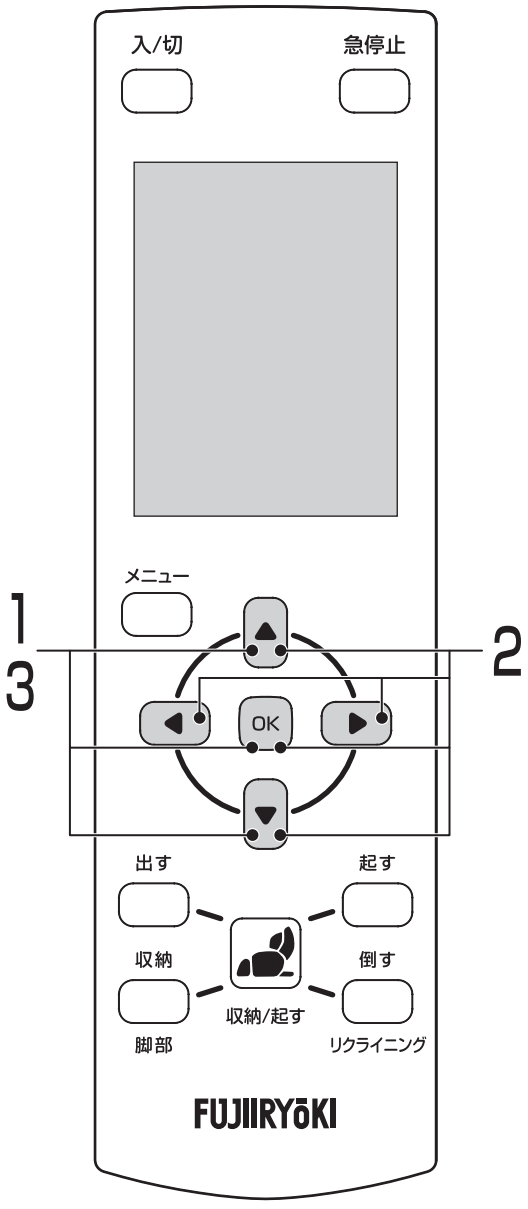
※ のマッサージは、肩エアーと同時に使用できません。肩エアー設定時に のマッサージを選択すると、肩エアーは停止されます。

手動『肩腰専用技』の使い方

つづく

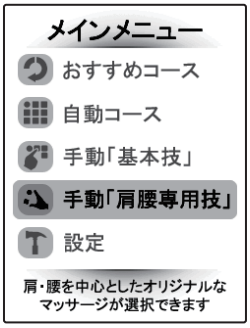
はじめに　液晶画面が表示されていない場合は、入/切を押してください。

- ●脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。（P.12参照）
- ●肩部の幅を調節してください。(P.14 参照)
- ●腕マッサージを行うときは、腕部を出してください。(P.14 参照)
- ●リクライニング角度を調節してください。（P.15参照）
- ●ほかのマッサージへ変更する場合。(P.26 参照)



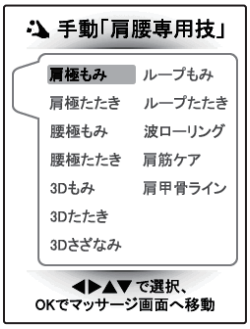
1 ▲ ▼で「手動『肩腰専用技』」を選択し、OKを押します。

- 椅子に腰をかけて、頭を背もたれ部につけるようにゆったりともたれてください。



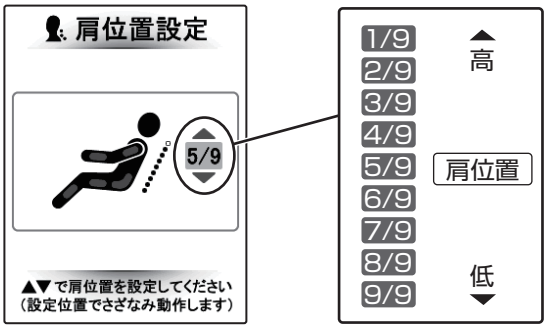
2 ◀ ▶ ▲ ▼でお好みのマッサージを選択し、OKを押します。

- 12 種類のマッサージから選択できます。



3 ▲ ▼でお好みの肩位置に設定してください。▲ ▼を離すとさざなみ動作になります。OKを押して肩位置を決定してください。

- OKを押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージに移ります。
  肩位置は、９段階から選択できます。



手動『肩腰専用技』の使い方

4 現在マッサージ中のコースが液晶画面に表示されます。

- メカ・エアーの強さ設定、動作部位の設定、肩位置の設定については、「マッサージ動作中の調節のしかた」(P.24) を参照してください。

手動『肩腰専用技』の種類

肩極もみ
上から肩まわりをじっくりもみほぐします。

肩極たたき
上から肩まわりをリズミカルな動きで、マッサージします。

腰極もみ
腰まわりをじっくりもみほぐします。

腰極たたき
腰まわりをリズミカルな動きで、マッサージします。

3Dもみ
下から上へ筋肉を前後の立体的な動きを加えもみほぐします。

3Dたたき
リズミカルな連打に前後の立体的な動きを加えマッサージします。

3Dさざなみ
もみながらたたく動きに前後の立体的な動きを加えマッサージします。

ループもみ
広い範囲でもみ上げマッサージを行います。

ループたたき
広い範囲でたたきマッサージを行います。

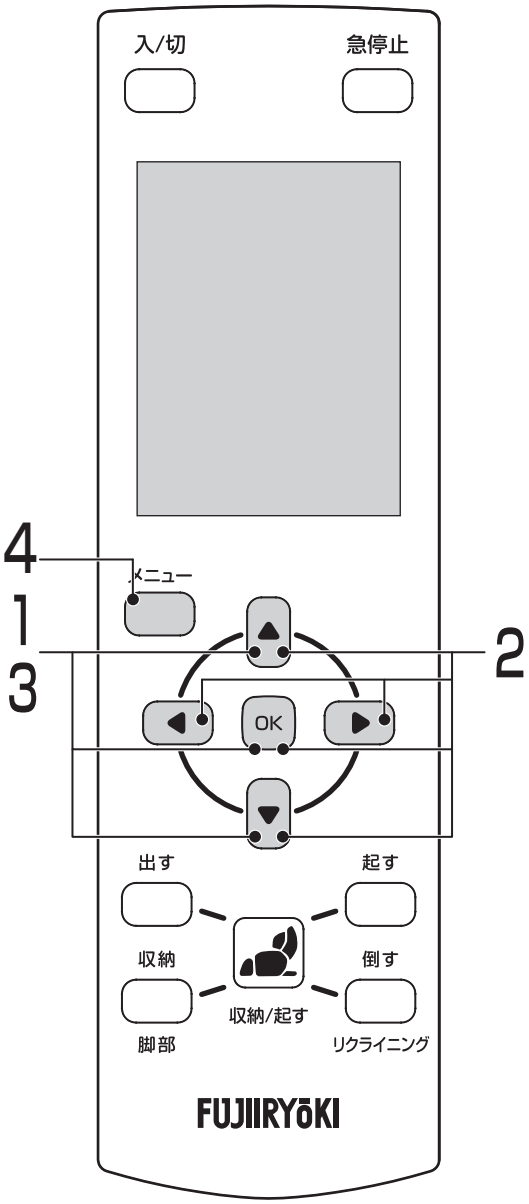
波ローリング
背中全体をもみほぐします。

肩筋ケア
肩筋をもみあげ昇降動作で肩首の付け根を押し込む動作を繰り返します。

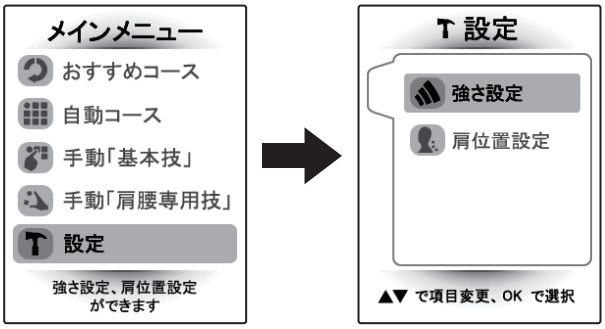
肩甲骨ライン
肩位置を基準とし、肩甲骨裏上部をローリング & たたきマッサージします。

※( ) のマッサージは、肩エアーと同時に使用できません。肩エアー設定時に( )のマッサージを選択すると、肩エアーは停止されます。

設定の使い方

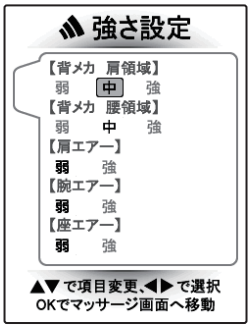


1 ▲ ▼ で「設定」を選択し、OK を押します。
▲ ▼ で設定を変更したい項目を選択し、
OK を押します。



マッサージの「強さ設定」

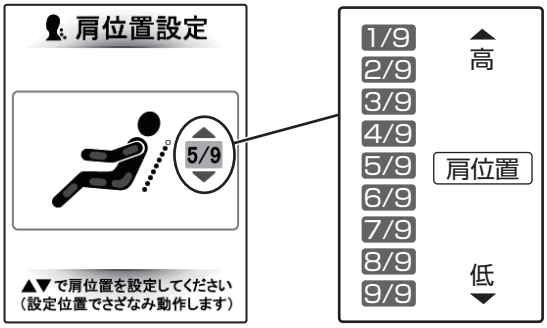
2 ▲ ▼ で設定を変更したい項目を選択し、
◀ ▶ でお好みの
設定を選択します。
OK を押して設定画面
に戻ります。



もみ玉の「肩位置設定」

3 ▲ ▼ でお好みの肩位置に設定してください。▲ ▼ を離すとさざなみ動作になります。OK を押して肩位置を決定してください。

- OK を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージに移ります。
肩位置は、９段階から選択できます。



4 メニュー でメインメニューを表示し、お好みのマッサージを選択してください。

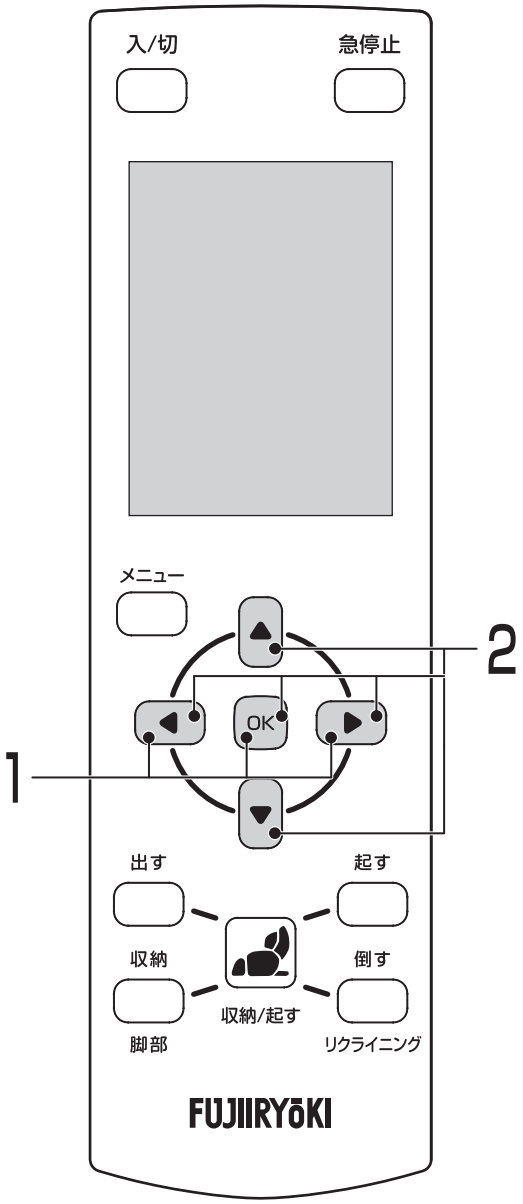
※マッサージの強さについて

背メカは肩領域･腰領域ともに3段階(「弱」･「中」･「強」)があります。

- 肩領域の場合、「強」に設定すると、上部のもみ玉が強く当たりますが、下部のもみ玉が離れます。
- 腰領域の場合、「強」に設定すると上部のもみ玉が離れますが、下部のもみ玉が強く当たります。

マッサージ動作中の調節のしかた

マッサージ部位を設定したいとき



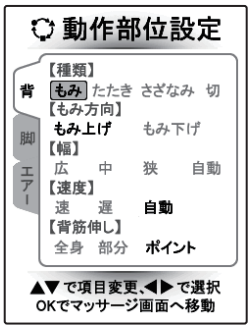
1 ◀ ▶ で「動作部位設定」を選択し、OK を押します。

2 ▲ ▼ で設定を変更したい項目を選択し、◀ ▶ でお好みの動作を選択します。OK を押すとマッサージ画面に戻ります。

- つづけて設定の変更を行うときは、OK を押さずに ▲ ▼ で次の項目を選択できます。
- 操作がない場合は、自動で約７秒後にマッサージ画面へ戻ります。
- おすすめコース、自動コースを選択した場合、①背もたれ部のマッサージと③エアーマッサージの設定はできません。

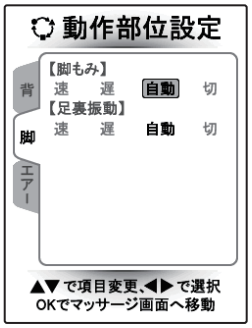
①背もたれ部のマッサージの設定

- 「もみ」「たたき」「さざなみ」「切」が選択できます。
- その他の画面に表示されている項目についてもそれぞれ選択できます。
- 種類「切」、背筋伸し「ポイント」を選択すると、背もたれ部のマッサージは停止します。



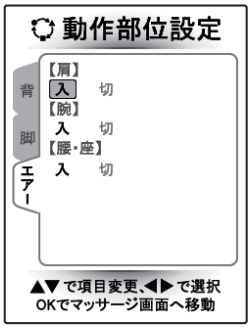
②脚部のマッサージの設定

- 脚部を使用するときは脚部を出してください。
- 脚もみ、足裏振動の動作が選択できます。
「切」にすると、その動作は停止します。



③エアーマッサージの設定

- 肩部、腕部、腰・座部のエアーマッサージが選択できます。
「切」にすると、その部位のエアーマッサージは停止します。
- 肩エアーが解除されるマッサージの種類は、「手動『基本技』の種類」(P.20) および「手動『肩腰専用技』の種類」(P.22) を参照してください。



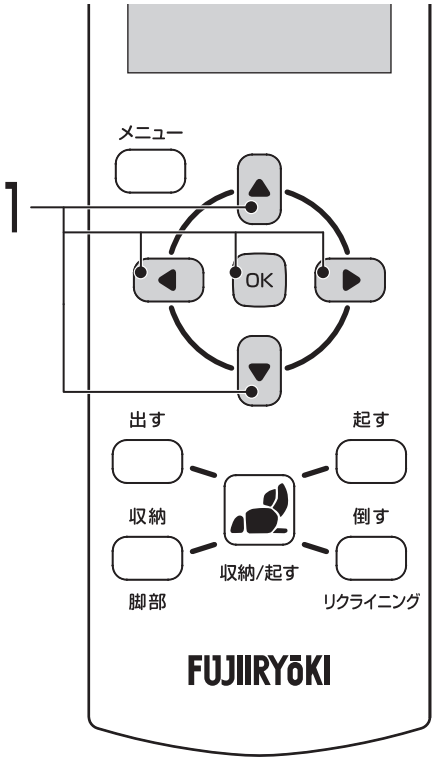
※動作部位の選択について

不要な動作部位は、「切」で停止することができます。

例：背筋伸しのみを行いたい場合

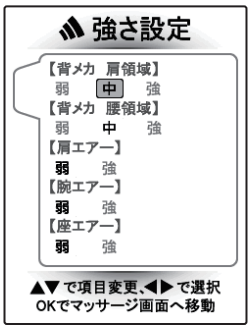
①背もたれ部⇒【種類】切
　　【背筋伸し】全身または部分
②脚　部⇒【脚もみ】切
　　【足裏振動】切
③エアー⇒【肩】切
　　【腕】切
　　【腰・座】切

マッサージの強さを調節したいとき

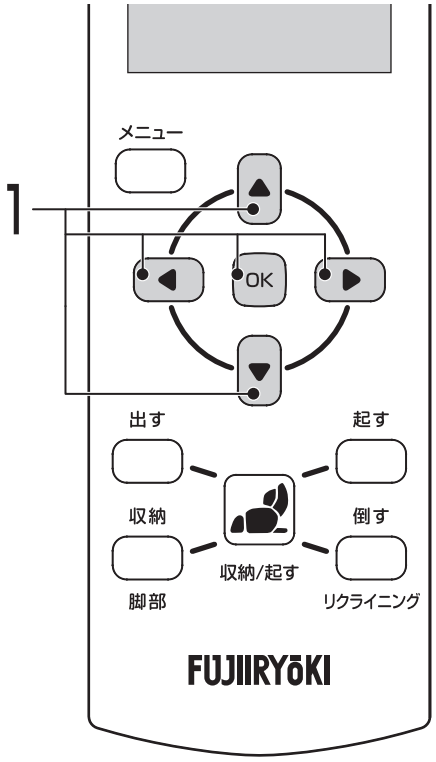


1 ◀ ▶ で「強さ設定」を選択し、OK を押します。
▲ ▼ で設定を変更したい項目を選択し、◀ ▶ でお好みの強さを選択します。
OK を押すとマッサージ画面に戻ります。

- つづけて設定の変更を行うときは、OK を押さずに ▲ ▼ で次の項目を選択できます。
- 操作がない場合は、自動で約７秒後にマッサージ画面へ戻ります。

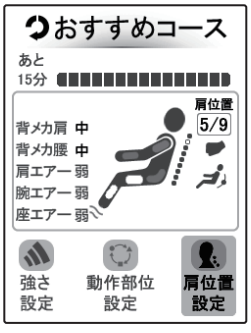


肩位置を設定したいとき

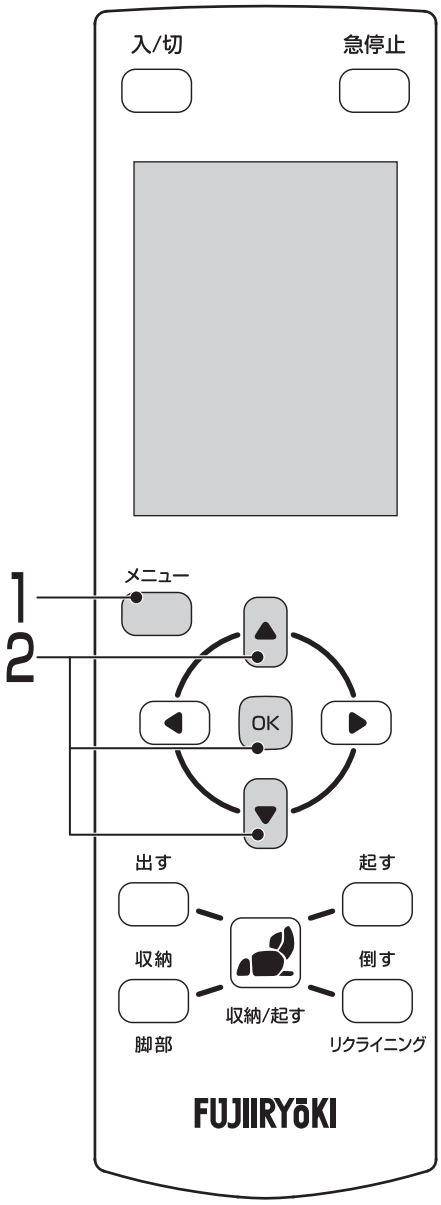


1 ◀ ▶ で「肩位置設定」を選択し、OK を押します。
▲ ▼ でお好みの肩位置に設定してください。▲ ▼ を離すとさざなみ動作になります。OK を押して肩位置を決定してください。

- OK を押さない場合は、自動的に最終の選択位置でマッサージに移ります。
  肩位置は、９段階から選択できます。
- 肩位置設定を選択すると、マッサージが一旦停止し、もみ玉が肩位置に移動します。
- 操作がない場合は、自動で約７秒後にマッサージ画面へ戻ります。

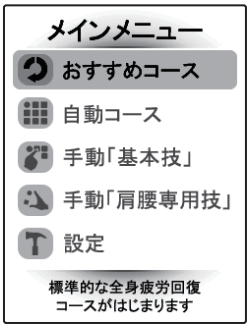


途中でマッサージを変更するときは



1 メニュー を押してメインメニューを表示させます。

- タイマーは継続されます。



2 ▲ ▼で変更したいマッサージを選択し、OK を押します。

- 選択したマッサージが始まります。
- タイマーは継続されます。

お手入れと保管のしかた

つづく

脚部用布カバーのお手入れ方法

ぬるま湯にて手洗いしてください。

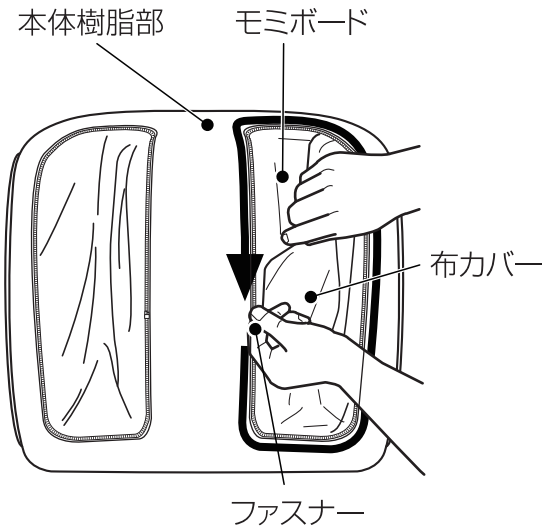
お願い　※色落ちすることがありますので、他の物との洗濯はおさけください。

布カバーの取りはずしかた

1 本体の電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

2 布カバーのファスナーの引き手部を指でつまみファスナーを開けてください。

3 ファスナーが完全にはずれたことを確認し、布カバーを取りはずします。



注意

- **布カバーの着脱時にモミボードと本体樹脂部の間に手を入れない。** けがのおそれがあります。
- **布カバーを取りはずした状態や破れた状態では使用しない。** 感電やけがのおそれがあります。
- **布カバーの下のカバーを取りはずさない。** 感電やけがのおそれがあります。

布カバーの取り付けかた

1 本体の電源スイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

2 布カバーのファスナーの引き手部に、本体のファスナー取り付け部を差し込み、ファスナーを最後まで閉めます。

3 布カバーの先を脚部の奥まで差し込みます。

※布カバーは開口部の形状に合わせて、左用と右用があります。それぞれ、ファスナー取り付け部が本体の中央側になります。

お手入れと保管のしかた

本体：張地・背パッド・枕・座 (本革、PU レザー)

お願い　皮革部分のお手入れは、擦らずに掃除機で吸い取るまたは、皮革用クリーナーをご使用ください。
（クリーナーで汚れを落とす際には、擦らずにやさしくふき取ってください。）
レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませて固く絞った布でふいた後、水を含ませて固く絞った布でふき取り、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（使い過ぎるとレザー地をいためることがあります。）

お願い　本体は清潔にし、温度･湿度・ほこりの影響の少ないところに保管してください。

⚠注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。

⚠注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。感電・引火の原因になります。

本体

プラスチックの汚れは、中性洗剤を含ませて固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

注意

ベンジン、シンナー、アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。
キズ、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。
故障の原因になります。

背パッド・枕・座 その他布地

皮革部分のお手入れは、擦らずに掃除機で吸い取るまたは、皮革用クリーナーをご使用ください。
（クリーナーで汚れを落とす際には、擦らずにやさしくふき取ってください。）
レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませて固く絞った布でふいた後、水を含ませて固く絞った布でふき取り、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

注意

アイロンがけはしないでください。

保管のしかた

汚れやほこりを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

注意

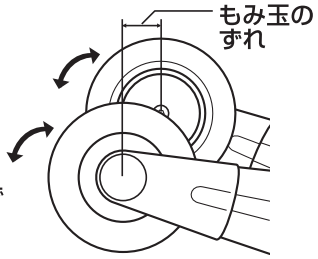
直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。
変色・変質の原因になります。

Q&A

つづく

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。



そのため左右で強さが異なって感じることがありますが、故障ではありません。

Q2 マッサージをより強くする方法はありますか?

A 次のことを試してください。
- ●背もたれ部を倒す。
- ●深く腰かけ、体をしっかりと背もたれ部に密着させる。
- ●背パッドを外す。

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか?

A 次のことを試してください。
- ●背もたれ部を起す。
- ●背パッド・枕をつける。
- ●背もたれ部にひざ掛けや毛布などを掛ける。

Q4 脚部に脚がうまくフィットしないのですが?

A 背もたれ部の角度と脚部の長さを調節してください。
- ●脚部スライドレバーで、長さを調節します。（P.13参照）
- ●背の低い人…背もたれ部を起して、脚部の長さを調節する。
- ●背の高い人…背もたれ部を倒して、脚部の長さを調節する。

Q5 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ?

A 通院先の医師とご相談のうえ、使用してください。マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか?

A 1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約50円/月です。(税込み)
（2011年8月現在、当社調べ）

Q7 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか?

A 火災のおそれがあるので、おやめください。ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q8 肩位置の自動検出をしても肩位置が合わない。

A 自動検出後の肩位置が合わない場合は、肩位置調節してください。（P.25参照）

Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか?

A お使いいただけます。
肩位置調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
- ●背の低い人…背もたれ部を起す。
- ●背の高い人…背もたれ部を倒す。
- ●脚部スライドレバーで、長さを調節します。（P.13参照）

Q10 腕部に腕がとどかないのですが?

A 背もたれ部を起し、腕の位置を調節してください。

Q11 肩・腕エアーマッサージの後、肩や腕が赤くなるのですが?

A ご使用後、肩や腕にマッサージの跡が残る場合があります。これは施療によるものです。時間とともに消えていきます。また、肩エアーマッサージを行う場合は、肩が露出した服装はおさけください。

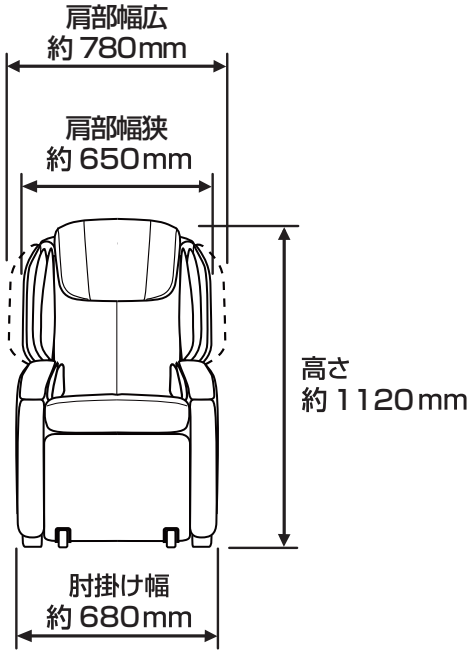
Q12 脚部が完全に収納しないのですが？

A 脚部が伸びているときは、完全に収納しません。脚部スライドレバーで脚部を縮めてください。（P.13参照）

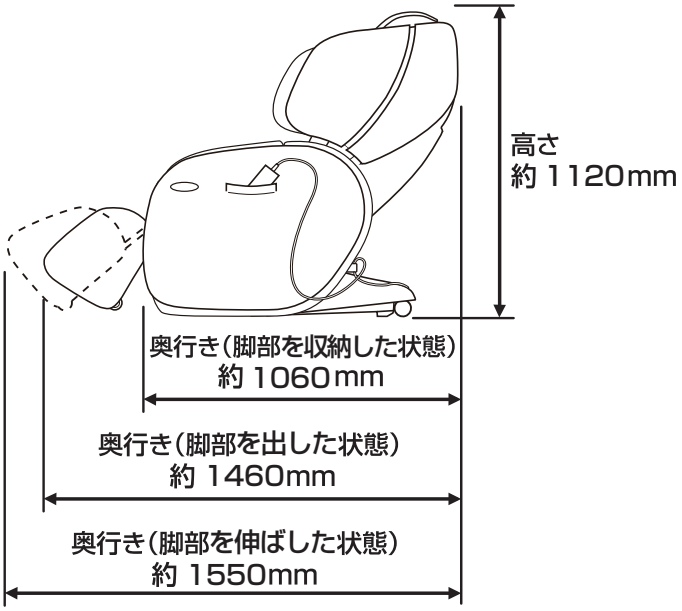
Q13 本体の寸法を教えてください。

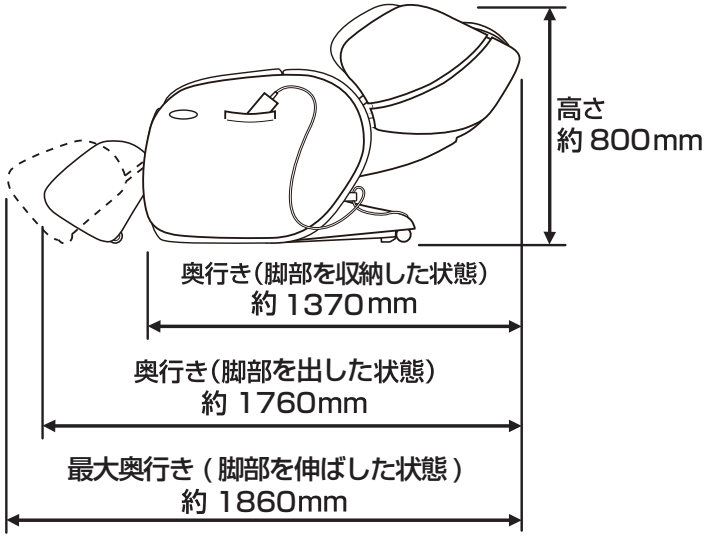
A 下記の図をご参照ください。

正面



側面





故障かなと思ったら

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音　● 「速さ」調節による音の違い
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音　● 肩部使用時のキシミ音
- リクライニング時の背もたれ部や座部のこすれ音（ギュー音）
- 脚部を出したり収納したりするときのこすれ音（ギュー音）
- 左右のもみ玉の高さが異なる
  （交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。）

⚠警告

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。

発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
動作しない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	9・11
	本体後部の下側の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	電源スイッチを「ON」にして下さい。	9・11
動作が途中で止まる（リモコンを押しても動作しない）	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動させた後に、本体後部の下側の電源スイッチを「ON」にしてください。	8・9・11
	無理な力がかかっていませんか？（安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。）	一旦背もたれ部から体を離し、本体後部の下側の電源スイッチを「ON」にし、もう一度初めから操作し直してください。	9・11
	長時間連続して使用していませんか？	モーターの温度上昇のため、安全装置が働いています。しばらく本体を停止させてください。（1 時間程度）	－
	緊急停止スイッチが入っていませんか？	緊急停止スイッチの上に人や物が乗っていないことを確認してください。	9
リクライニングができない	電源コードの電源プラグが抜けていませんか？	電源コードの電源プラグをコンセントに差し込んでください。	11・15
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないように本体を移動してください。	8・11・15
	緊急停止スイッチが入っていませんか？	緊急停止スイッチの上に人や物が乗っていないことを確認してください。	9

お願い

※上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問合せください。

仕　様

品名		マッサージチェア
品番		SKS-800
類別		機械器具　77　バイブレーター
一般的名称		家庭用電気マッサージ器 （JMDNコード　34662000）
医療機器認証番号		223AGBZX00168A01
定格	電源　　（50／60Hz）	AC100V
	定格時間	20分
	消費電力（50／60Hz）	150W
メカ（もみ玉）マッサージの速さ	もみ	約15～約49回転／分
	たたき	約210～約560回転／分
	上下移動	約2.8cm／秒
脚部マッサージ速さ	もみ	約3～約38回転／分
	たたき（足裏）	約25～約228回転／分
エアーマッサージ空気圧		約40kPa
メカ（もみ玉）マッサージの強さ		3段階調節
エアーマッサージ強さ		2段階調節
足裏振動強さ		一定
オートタイマー		約15分
リクライニング角度		約112度～約155度
寸法（約）	リクライニングしていないとき （脚部を収納したとき）	幅680×奥行1060×高さ1120mm （肘掛け幅）
	リクライニングしたとき （脚部を伸ばしたとき）	幅680×奥行1860×高さ800mm （肘掛け幅）
質量		約76kg
張地		本革、PU レザー
製造元	DAITO-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES(SUZHOU)CO.,LTD/(CHINA) ANJI TECHNO ELECTRIC CO.,LTD/(CHINA)	
製造販売元	株式会社フジ医療器　大阪府南河内郡太子町太子2372-95	

MEMO

MEMO

MEMO

愛情点検

愛情点検
長年ご使用の場合は点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

⚠注意

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（取扱説明書の裏表紙にあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先名」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間 **保証書に記載**

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

31 ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止してください。電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●その他ご不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料　診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代　修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル
0120-027612

受付：月曜～金曜　午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号 06-6644-9103

E-mail　フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受け付けております。

フジ医療器ホームページ　http://www.fujiiryoki.co.jp

FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社フジ医療器
〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年　月　日
ご購入店名	TEL

2011年9月9日（新様式第1版）